

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 株式会社メイテック

上場取引所 東 名

コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西本 甲介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 上村 正人

TEL 03-5413-0131
経営情報部

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年11月27日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	26,203	△36.7	△3,248	—	△850	—	△1,214	—
21年3月期第2四半期	41,396	—	5,375	—	5,395	—	3,039	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△36.65	—
21年3月期第2四半期	88.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	47,214	34,028	71.5	1,018.23
21年3月期	54,230	36,169	66.1	1,081.85

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 33,754百万円 21年3月期 35,864百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	47.00	—	28.00	75.00
22年3月期	—	24.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	24.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	△36.2	△7,600	—	△2,600	—	△2,500	—	△75.41

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
詳細は、7ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 35,100,000株 | 21年3月期 | 35,100,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 1,949,567株 | 21年3月期 | 1,949,447株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 33,150,485株 | 21年3月期第2四半期 | 34,184,304株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 連結の経営成績

〔表1〕当四半期連結累計期間における連結業績の概要(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(百万円未満切捨て)	前年同四半期 連結累計期間	当四半期 連結累計期間	〔6ヶ月間累計〕	
			増減額	増減率
売上高	41,396	26,203	△15,193	△36.7%
売上原価(△)	29,429	23,478	△5,951	△20.2%
販管費(△)	6,591	5,973	△618	△9.4%
営業損益	5,375	△3,248	△8,623	—
営業外損益	20	2,397	2,377	—
うち助成金収入	—	2,407	2,407	—
経常損益	5,395	△850	△6,246	—
税金等調整前純損益	5,345	△850	△6,195	—
四半期純損益	3,039	△1,214	△4,254	—

当四半期連結累計期間(6ヶ月間:平成21年4月1日～平成21年9月30日)については、主要顧客である大手製造業の生産状況等で一部改善が見られるものの、技術開発投資予算も含めたコスト削減策の強化が継続しており、事業環境は依然厳しい状況にあります。

かかる状況下、当社グループの中核事業である技術者派遣事業における期初からの稼働率の低迷等を主因に、当四半期累計期間の連結売上高は、前年同期比151億93百万円減収の262億3百万円となりました。

連結売上原価については、派遣事業での労務費の減少等を主因に、前年同期比59億51百万円減少の234億78百万円、連結販管費は未稼働技術者への教育訓練に伴う費用による増加影響を受けつつも、技術者の採用関連費用の抑制等により前年同期比6億18百万円減少の59億73百万円となりました。この結果、連結営業損失は32億48百万円となりました。

また、多数のエンジニアを常時雇用する当社グループでは、雇用調整助成金の受給を申請しており、営業外収益として24億7百万円の助成金収入を計上し、連結経常損失は8億50百万円、連結四半期純損失は12億14百万円となりました。

(2) 事業セグメント別の経営成績

〔表2〕当四半期連結累計期間における事業セグメント別業績の概要(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(百万円未満切捨て)	グループ					
	連結 〔6ヶ月間累計〕	派遣事業	エンジニアリング ソリューション事業	グローバル 事業	キャリア サポート事業	連結消去
売上高	26,203	24,610	1,219	343	350	△320
構成比	100%	93.9%	4.7%	1.3%	1.3%	△1.2%
前年同期比	△15,193	△13,852	△520	△289	△684	+153
上記増減率	△36.7%	△36.0%	△29.9%	△45.7%	△66.1%	—
営業利益	△3,248	△2,902	12	△382	15	8
構成比	100%	89.4%	△0.4%	11.8%	△0.5%	△0.3%
前年同期比	△8,623	△8,418	△73	△174	+48	△5

① 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業の技術者派遣事業については、技術者の契約開始数が営業努力等により向上しつつあるものの、主要顧客である大手製造業の技術開発投資予算も含めたコスト削減等の影響を受けて、期初より稼働率の低迷を余儀なくされました。

これら稼働率の低迷等を主因として、派遣事業における当四半期累計期間の売上高は、前年同期比138億52百万円減収の246億10百万円となりました。

営業損益は、労務費を中心とする原価の低減や、採用関連費用を中心とする販管費の抑制を図りましたが、売上高の減収影響を補いきれず、29億2百万円の損失となりました。

このように、厳しい事業環境が継続していますが、市場動向に則した拠点統廃合や営業力強化を図り、主要顧客の大手製造業における「攻めの技術開発投資」の動向を的確に捉え、早期の稼働率の改善・向上に努めて参ります。

[表3]メイテックグループの技術者派遣事業の状況

		平成21年3月期 前年同四半期累計期間 (6ヵ月)/会計期間末	平成22年3月期 当四半期累計期間 (6ヵ月)/会計期間末	
MT*1+MF*2+MGS*3+CAE*4		期末技術者数*1	7,775 人	7,682 人
MT*1+MF*2+MGS*3		期末技術者数*1	7,705 人	7,598 人
		稼働率(全体)	93.9%	67.4%
		稼働率(新入社員*2を除く)	96.6%	74.1%
(株)メイテック*1		期末技術者数*1	6,000 人	5,878 人
		稼働率(全体)	95.7%	70.2%
		稼働率(新入社員*2を除く)	98.1%	75.0%
(株)メイテックフィルダース*2		期末技術者数	1,452 人	1,424 人
		稼働率(全体)	93.9%	65.6%
		稼働率(新入社員*2を除く)	98.1%	72.7%
(株)メイテックグローバルソリューションズ*3		期末技術者数	253 人	296 人
		稼働率(全体)	47.9%	24.2%
		稼働率(新入社員等*3を除く)	50.1%	52.0%
(株)メイテック CAE *4		期末技術者数	70 人	84 人

		平成21年3月期			平成22年3月期	
		第2四半期 累計期間 (3ヵ月) /会計期間末	第3四半期 累計期間 (3ヵ月) /会計期間末	第4四半期 累計期間 (3ヵ月) /会計期間末	第1四半期 累計期間 (3ヵ月) /会計期間末	第2四半期 累計期間 (3ヵ月) /会計期間末
(株)メイテック*1	期末技術者数*1	6,000 人	5,982 人	5,788 人	5,995 人	5,878 人
	稼働率(全体)	97.3%	96.7%	91.7%	71.6%	68.7%
控除した社内 派遣従事者数*4	期末技術者数	33 人	33 人	158 人	201 人	249 人
(株)メイテック フィルダース*2	期末技術者数	1,452 人	1,454 人	1,414 人	1,465 人	1,424 人
	稼働率(全体)	96.2%	95.4%	88.8%	66.0%	65.1%

*1:(株)メイテック、*2:(株)メイテックフィルダース、*3:(株)メイテックグローバルソリューションズ、*4:(株)メイテック CAE

※1:(株)メイテックの技術者数は、社内技術業務に従事している社内派遣従事者*4を控除しています

※2:新卒採用社員及び中途採用社員の合算

※3:中途採用社員及び一時帰休者の合算

※4:社内派遣従事者は、未稼働技術者への社内研修講師等の社内技術業務に従事しています

ご参考:月次・四半期毎の稼働率実績等は、次の URL からご覧頂けます。(当社 HP) <http://www.meitec.co.jp/ir/financial/index.htm>

② エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、解析関連技術、プリント基板及び試作・金型製作・成型関連の技術サービス事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業における当四半期累計期間の売上高は、前年同期比 5 億 20 百万円減収の 12 億 19 百万円、営業利益は前年同期比 73 百万円減益の 12 百万円となりました。

解析関連技術サービスを行う株式会社メイテック CAE は、サービス内容の拡充や営業強化等が功を奏し、増収増益となりました。

一方、プリント基板事業を行うアポロ技研グループは市況悪化に伴い、減収減益、営業損失となりました。

③ グローバル事業

グローバル事業は、主にブリッジエンジニア事業(中国の研修事業拠点で育成した中国人エンジニアを日本に招聘し派遣する事業)と中国での教育事業及び人材紹介事業を行っています。

グローバル事業における当四半期累計期間の売上高は、前年同期比 2 億 89 百万円減収の 3 億 43 百万円、営業損益はブリッジエンジニアの配属に時間を要している事を主因に 3 億 82 百万円の損失となりました。

④ キャリアサポート事業

キャリアサポート事業は、主にエンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

キャリアサポート事業の当四半期累計期間の売上高は、平成 21 年 5 月 1 日に日本ドレーク・ビーム・モリン株式会社の再就職支援事業をテンプスタッフ株式会社に譲渡した影響等により、前年同期比 6 億 84 百万円減収の 3 億 50 百万円、営業利益は前年同期比 48 百万円増益の 15 百万円と黒字に転換しました。

中核事業の技術者派遣事業の実績を活かしたエンジニア特化型の職業紹介事業を行う株式会社メイテックネクストは市況悪化で厳しい環境下にあり営業損失を計上しましたが、赤字額は前期比で縮小しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産の状況

当四半期連結会計期間末(平成 21 年 9 月 30 日)の連結総資産は、前連結会計年度末(平成 21 年 3 月 31 日)に比して 70 億 16 百万円減少し、472 億 14 百万円となりました。

これは、現金及び預金の減少並びに売掛金の減少に伴い流動資産が前連結会計年度末比で 59 億 4 百万円の減少となった事等が主因です。

なお、現金及び預金の減少は、当四半期連結累計期間の経営成績結果の反映や前連結会計年度の期末配当支払い等が主因です。

(2) 負債の状況

当四半期連結会計期間末の連結負債は、前連結会計年度末に比して 48 億 75 百万円減少し、131 億 85 百万円となりました。

これは、流動負債が前連結会計年度末比で 52 億 63 百万円の減少となった事等が主因です。

なお、流動負債の減少は、賞与支給等に伴う未払費用の減少、法人税納付に伴う未払法人税等の減少などが主因です。

(3) 純資産の状況

当四半期連結会計期間末の連結純資産は、前連結会計年度末に比して 21 億 40 百万円減少し、340 億 28 百万円となりました。

これは、株主資本が前連結会計年度末比で 21 億 43 百万円の減少となった事等が主因です。

なお、株主資本の減少は、当四半期連結累計期間の経営成績結果の反映や前連結会計年度の期末配当支払い等が主因です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

(1) 業績予想

中核事業の技術者派遣事業における足元の稼働率動向等を勘案し、平成22年3月期の通期業績予想を下記の通り修正いたします。

多数のエンジニアを常時雇用する当社グループでは、雇用調整助成金の受給を申請している為、今回の業績予想には現時点での受給見込み金額を織り込んでいます。

なお、現在は従前とは比較できない程、景況の先行きを見込む事が難しい状況にある為、本日以降において、業績予想の修正を行う可能性が例年以上に高い水準で存在する事を予めご承知おき下さい。

① 連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成21年3月期実績	79,898	9,280	9,260	4,303
平成22年3月期予想	51,000	△7,600	△2,600	△2,500
前年同期比	△28,898	△16,880	△11,860	△6,803

② 個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成21年3月期実績	60,457	8,807	9,294	2,998
平成22年3月期予想	39,000	△5,000	△1,100	△1,500
前年同期比	△21,457	△13,807	△10,394	△4,498

③ 通期業績予想の前提条件

	(株)メイテック	(株)メイテックフィルダーズ	(株)メイテックグローバルソリューションズ
稼働率(全体)	70.2%	66.0%	23.1%
上半期実績	70.2%	65.6%	24.2%
下半期見込	70.2%	66.4%	21.9%
稼働時間	8.47h/day	8.57h/day	7.86h/day

(2) 配当予想

今年度の配当に関しては、平成21年5月13日に下記内容を公表しています。

平成22年3月期の配当予想については、厳しい業績予想を踏まえ、基本方針に従い、連結株主資本配当率(DOE)5%相当といたします。

但し、雇用調整助成金等の公的サポートに伴う株主資本の増加部分については、助成金等の目的に鑑み、配当計算から除外する予定です。

尚、配当の実施については、翌年度の平成23年3月期においても必要運転資金の確保が相応に見込まれる事を前提とします。資金動向の大幅な悪化が見込まれる時には、中核事業の技術者派遣事業の存続と成長の視点に立ち、配当率を見直す可能性があります。

中間配当については、助成金収入による増加部分を除外した株主資本を基準としたDOE5%相当の24円50銭といたします。

なお、現時点では雇用調整助成金を除外した場合、翌年度における必要運転資金の確保が相応に見込める状況には無いと判断し、誠に遺憾ではありますが、期末配当は見送らせていただく予定です。

当社といたしましては、株主の皆様のご期待に応えられるよう、業績の早期回復に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期		47円00銭		28円00銭	75円00銭
22年3月期		実績24円50銭		予想0円00銭	24円50銭

ご注意:本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②税金費用の計算

税金費用については、当四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,851,309	18,526,243
受取手形及び売掛金	8,016,799	10,985,629
仕掛品	278,191	434,673
その他	4,250,079	3,362,980
貸倒引当金	4,946	13,686
流動資産合計	27,391,433	33,295,840
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,308,264	8,637,957
その他(純額)	4,082,639	4,180,921
有形固定資産合計	12,390,903	12,818,878
無形固定資産		
のれん	-	195,000
その他	2,985,604	3,292,548
無形固定資産合計	2,985,604	3,487,548
投資その他の資産		
その他	4,730,934	4,956,676
貸倒引当金	284,339	328,287
投資その他の資産合計	4,446,595	4,628,389
固定資産合計	19,823,103	20,934,816
資産合計	47,214,536	54,230,657
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	83,138	84,218
未払費用	4,879,153	7,000,354
未払法人税等	64,204	1,214,421
引当金	-	92,820
その他	736,018	2,634,693
流動負債合計	5,762,514	11,026,508
固定負債		
退職給付引当金	7,377,448	6,988,404
その他	45,808	46,348
固定負債合計	7,423,256	7,034,752
負債合計	13,185,770	18,061,260

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	14,451,480	14,451,738
利益剰余金	9,217,870	11,360,915
自己株式	5,891,174	5,891,268
株主資本合計	34,604,058	36,747,267
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	27,449	11,443
土地再評価差額金	883,049	883,049
為替換算調整勘定	6,297	11,644
評価・換算差額等合計	849,302	883,250
少数株主持分	274,009	305,379
純資産合計	34,028,766	36,169,396
負債純資産合計	47,214,536	54,230,657

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	41,396,861	26,203,450
売上原価	29,429,961	23,478,523
売上総利益	11,966,899	2,724,926
販売費及び一般管理費	6,591,655	5,973,381
営業利益又は営業損失()	5,375,244	3,248,454
営業外収益		
受取利息	9,976	6,307
受取配当金	4,211	2,801
貸貸収入	6,624	6,127
助成金収入	-	2,407,548
為替差益	928	-
その他	20,811	33,850
営業外収益合計	42,552	2,456,635
営業外費用		
支払利息	97	3
コミットメントフィー	10,483	10,450
為替差損	-	24,295
その他	11,388	24,074
営業外費用合計	21,969	58,824
経常利益又は経常損失()	5,395,827	850,644
特別利益		
投資有価証券売却益	4,940	-
貸倒引当金戻入額	2,939	26,580
その他	2,341	-
特別利益合計	10,221	26,580
特別損失		
固定資産売却損	-	2
固定資産除却損	4,417	23,258
ゴルフ会員権評価損	400	-
賃貸借契約解約損	-	2,260
退職給付制度移行に伴う損失	55,926	-
その他	-	936
特別損失合計	60,743	26,457
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	5,345,305	850,521
法人税等	2,280,201	383,511
少数株主利益又は少数株主損失()	25,779	19,203
四半期純利益又は四半期純損失()	3,039,324	1,214,829

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	派遣事業 (千円)	エンジニア リングソ リューション 事業 (千円)	グローバル 事業 (千円)	キャリア サポート 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	38,366,068	1,494,646	535,144	1,001,001	41,396,861		41,396,861
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	96,743	245,294	98,071	34,195	474,304	(474,304)	
計	38,462,812	1,739,940	633,215	1,035,196	41,871,165	(474,304)	41,396,861
営業利益又は営業損失()	5,515,898	86,482	208,280	33,174	5,360,926	14,318	5,375,244

(注) 1 事業区分の方法

事業はその内容と市場の類似性を考慮して区分しております。

当社グループでは、派遣事業、エンジニアリングソリューション事業、グローバル事業、キャリアサポート事業の4つの事業に分類しております。

2 各区分の主な事業内容

派遣事業・・・ 技術者派遣事業を中心としたフルライン型派遣事業

エンジニアリングソリューション事業・・・

解析、プリント基板設計、金型試作等のサービスコンテンツ事業

グローバル事業・・・ 海外エンジニアの育成事業、人材供給事業

キャリアサポート事業・・・ 再就職支援事業、職業紹介事業

3 会計基準等の改正に伴う変更

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる各々の事業の種類別セグメントの損益に与える影響は軽微であります。

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる「グローバル事業」の損益に与える影響は軽微であります。なお、その他の事業である「派遣事業」、「エンジニアリングソリューション事業」、及び「キャリアサポート事業」においては影響はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	派遣事業 (千円)	エンジニア リングソ リューション 事業 (千円)	グローバル 事業 (千円)	キャリア サポート 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	24,565,160	1,008,184	279,666	350,439	26,203,450		26,203,450
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	44,983	211,076	64,278	254	320,592	(320,592)	
計	24,610,143	1,219,260	343,945	350,693	26,524,043	(320,592)	26,203,450
営業利益又は営業損失()	2,902,805	12,912	382,869	15,367	3,257,396	8,941	3,248,454

(注) 1 事業区分の方法

事業はその内容と市場の類似性を考慮して区分しております。

当社グループでは、派遣事業、エンジニアリングソリューション事業、グローバル事業、キャリアサポート事業の4つの事業に分類しております。

2 各区分の主な事業内容

派遣事業・・・ 技術者派遣事業を中心としたフルライン型派遣事業

エンジニアリングソリューション事業・・・

解析、プリント基板設計、金型試作等のサービスコンテンツ事業

グローバル事業・・・ 海外エンジニアの育成事業、人材供給事業

キャリアサポート事業・・・ 職業紹介事業

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

主な変動事由は剰余金の配当であり、配当金支払額は次のとおりであります。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成21年6月23日 定時株主総会	普通株式	928,215	利益剰余金	28.00	平成21年3月31日	平成21年6月24日

「参考資料」

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

期 別 科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	増減	
	金 額	金 額	金 額	増 減 率
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	14,851,309	18,526,243	3,674,933	19.8
受取手形及び売掛金	8,016,799	10,985,629	2,968,830	27.0
仕掛品	278,191	434,673	156,481	36.0
その他	4,250,079	3,362,980	887,098	26.4
貸倒引当金	4,946	13,686	8,740	63.9
流動資産合計	27,391,433	33,295,840	5,904,407	17.7
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物(純額)	8,308,264	8,637,957	329,693	3.8
その他(純額)	4,082,639	4,180,921	98,281	2.4
有形固定資産合計	12,390,903	12,818,878	427,975	3.3
無形固定資産				
のれん	-	195,000	195,000	100.0
その他	2,985,604	3,292,548	306,944	9.3
無形固定資産合計	2,985,604	3,487,548	501,944	14.4
投資その他の資産合計	4,446,595	4,628,389	181,793	3.9
固定資産合計	19,823,103	20,934,816	1,111,713	5.3
資産合計	47,214,536	54,230,657	7,016,120	12.9

(単位:千円、%)

期 別 科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)	増減	
	金 額	金 額	金 額	増 減 率
負債の部				
流動負債				
支払手形及び買掛金	83,138	84,218	1,080	1.3
未払費用	4,879,153	7,000,354	2,121,201	30.3
未払法人税等	64,204	1,214,421	1,150,216	94.7
引当金	-	92,820	92,820	100.0
その他	736,018	2,634,693	1,898,675	72.1
流動負債合計	5,762,514	11,026,508	5,263,994	47.7
固定負債				
退職給付引当金	7,377,448	6,988,404	389,044	5.6
その他	45,808	46,348	539	1.2
固定負債合計	7,423,256	7,034,752	388,504	5.5
負債合計	13,185,770	18,061,260	4,875,489	27.0
純資産の部				
株主資本				
資本金	16,825,881	16,825,881	-	-
資本剰余金	14,451,480	14,451,738	257	0.0
利益剰余金	9,217,870	11,360,915	2,143,045	18.9
自己株式	5,891,174	5,891,268	94	0.0
株主資本合計	34,604,058	36,747,267	2,143,208	5.8
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	27,449	11,443	16,005	139.9
土地再評価差額金	883,049	883,049	-	-
為替換算調整勘定	6,297	11,644	17,942	-
評価・換算差額等合計	849,302	883,250	33,948	3.8
少数株主持分	274,009	305,379	31,370	10.3
純資産合計	34,028,766	36,169,396	2,140,630	5.9
負債純資産合計	47,214,536	54,230,657	7,016,120	12.9

「参考資料」

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	期 別	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間	増減	
		(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	金 額	増 減 率
売上高		41,396,861	26,203,450	15,193,410	36.7
売上原価		29,429,961	23,478,523	5,951,437	20.2
売上総利益		11,966,899	2,724,926	9,241,973	77.2
販売費及び一般管理費		6,591,655	5,973,381	618,273	9.4
営業利益又は営業損失()		5,375,244	3,248,454	8,623,699	-
営業外収益		42,552	2,456,635	2,414,082	5,673.2
営業外費用		21,969	58,824	36,855	167.8
経常利益又は経常損失()		5,395,827	850,644	6,246,472	-
特別利益		10,221	26,580	16,359	160.1
特別損失		60,743	26,457	34,286	56.4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()		5,345,305	850,521	6,195,826	-
法人税等		2,280,201	383,511	1,896,689	83.2
少数株主利益又は少数株主損失()		25,779	19,203	44,982	-
四半期純利益又は四半期純損失()		3,039,324	1,214,829	4,254,154	-

「参考資料」

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。

「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) (要約)四半期個別貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,921,226	16,730,134
受取手形及び売掛金	6,381,834	8,810,175
仕掛品	158,104	19,668
その他	5,281,335	3,797,048
貸倒引当金	2,824	2,788
流動資産合計	25,739,676	29,354,239
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,289,775	8,504,950
その他(純額)	4,010,208	4,080,898
有形固定資産合計	12,299,984	12,585,849
無形固定資産	2,752,849	3,035,192
投資その他の資産		
その他	9,475,651	9,454,281
貸倒引当金	15,416	16,897
投資その他の資産合計	9,460,234	9,437,383
固定資産合計	24,513,067	25,058,424
資産合計	50,252,744	54,412,663

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
未払費用	3,812,698	5,579,960
未払法人税等	4,662	1,121,248
関係会社預り金	4,476,875	4,352,045
引当金	-	87,000
その他	682,094	1,508,411
流動負債合計	8,976,331	12,648,666
固定負債		
退職給付引当金	7,340,966	6,947,763
その他	42,103	42,103
固定負債合計	7,383,069	6,989,867
負債合計	16,359,400	19,638,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	14,451,480	14,451,738
利益剰余金	9,360,851	10,257,517
自己株式	5,891,174	5,891,268
株主資本合計	34,747,040	35,643,868
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,353	13,310
土地再評価差額金	883,049	883,049
評価・換算差額等合計	853,696	869,738
純資産合計	33,893,343	34,774,129
負債純資産合計	50,252,744	54,412,663

「参考資料」

(4) (要約) 四半期個別損益計算書
【第2四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	31,163,403	20,097,930
売上原価	22,095,503	18,015,676
売上総利益	9,067,900	2,082,254
販売費及び一般管理費	4,082,381	4,013,952
営業利益又は営業損失()	4,985,518	1,931,698
営業外収益		
受取利息	10,976	7,658
受取配当金	466,216	301,616
賃貸収入	24,673	16,199
助成金収入	-	1,732,951
その他	8,552	11,795
営業外収益合計	510,418	2,070,220
営業外費用		
支払利息	4,461	2,012
コミットメントフィー	10,483	10,450
その他	9,923	16,379
営業外費用合計	24,868	28,842
経常利益	5,471,068	109,679
特別利益		
投資有価証券売却益	4,940	-
貸倒引当金戻入額	-	1,262
その他	790	-
特別利益合計	5,730	1,262
特別損失		
固定資産除却損	477	12,776
賃貸借契約解約損	-	2,260
退職給付制度移行に伴う損失	55,926	-
特別損失合計	56,403	15,036
税金等調整前四半期純利益	5,420,394	95,905
法人税等	2,018,174	64,355
四半期純利益	3,402,220	31,550

「参考資料」

(5) 主要経営指標

		平成21年3月期	平成22年3月期	
		第2四半期累計期間	第2四半期累計期間	前年同期比
稼働時間	メイテック〔MT〕	9.05h/day	8.40h/day	△0.65h/day
	メイテックフィルダーズ〔MF〕	9.10h/day	8.48h/day	△0.62h/day

(6) グループ各社単体の実績 (平成22年3月期 第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)		売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
			前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
派遣事業	メイテック	20,097	△11,065	△1,931	△6,917	109	△5,361	31	△3,370
	メイテックフィルダーズ	3,402	△2,128	△960	△1,429	△506	△980	△785	△1,061
	メイテックキャスト	1,170	△666	△13	△71	△11	△70	△7	△39
	メイテックエクスパーツ	107	△53	△0	+3	△0	+4	△0	+4
ソリューション事業	メイテックCAE*1	543	△166	85	+35	93	+43	43	+15
	アポロ技研グループ	679	△350	△73	△108	△30	△71	△12	△51
グローバル事業	メイテックグローバルソリューションズ	304	△270	△287	△155	△106	+26	△107	+25
	メイテック上海	18	+5	△3	+6	△2	+6	△2	+6
	メイテック大連	6	△16	△21	△16	△23	△17	△23	△17
	メイテック広州*2	1	△5	△12	+3	△12	+4	△12	+4
	メイテック杭州*2	—	△7	△15	△5	△17	△7	△18	△8
	メイテック西安	2	△4	△14	△0	△13	+2	△13	+2
	メイテック成都	2	+2	△19	+4	△19	+9	△19	+9
	メイテック上海人才	7	—	△9	—	△9	—	△9	—
サキヤリア事業	メイテックネクスト	173	△101	△6	+7	△6	+7	△7	+7
	all engineer.jp	6	△1	△2	+10	△2	+10	△2	+10
	ビー・エム・オー・エー*3	173	△579	17	+11	△0	△24	215	+205

※1:3Dテックの事業を移管しており、当該会社の業績分を含みます

※2:メイテック広州及びメイテック杭州については教育事業を休止しています

※3:当該会社は、DBM-Jを譲渡(2009年5月1日付にてテンプスタッフ株式会社へ譲渡)する際に、過去から蓄積された相応の現預金等を譲渡対象から外すため新設分割しており、DBM-Jの2009年4月業績分を含みます

(7) 配当計算の基となる連結財務諸表の試算値(平成22年3月期 第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)	実績	試算値※	差異
売上高	26,203	26,203	—
営業利益	△3,248	△3,248	—
経常利益	△850	△3,258	▲2,407
四半期純利益	△1,214	△3,622	▲2,407

(単位:百万円)	実績	試算値※	差異
純資産の部	34,028	31,621	▲2,407
株主資本	34,604	32,196	▲2,407
評価・換算差額等	△849	△849	—
少数株主持分	274	274	—

※試算値は、雇用調整助成金の影響額を除外しております